

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2020年度 パフォーマンス向上会議情報(2020年4月7日(火)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2020年4月7日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	【通信光配電盤撤去に伴う通信ケーブルの切断について】 旧事務本館ゲートモニタ設置に伴い、建物解体作業員が旧事務本館情報収集室内にある通信光配電盤を撤去した際、使用している通信ケーブルを切断した。 通信ケーブルの切断により、一部の遠隔監視用カメラの映像が途切れたがプラントパラメータ等の監視には影響なし。 今後、通信ケーブルの復旧を行う。	G II	4月3日
2	【第二セシウム吸着装置のろ過フィルタ出口圧力計ねじ込み部からのにじみについて】 第二セシウム吸着装置のろ過フィルタ出口圧力計ねじ込み部より微量のにじみを確認。 にじみ箇所については、袋養生を行い、監視強化中。 にじみ量については、20分経過しても滴下なしのため、設備の運転に支障なしと判断。 今後、対策を検討する。	G III	4月3日